学校番号	320

令和８年度　人文ステップアップ科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
人文ステップアップ	（学）英語探究	2	2	transfer D　（テキスト） transfer D (ノートブック) 総合英語 be (参考書)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語探究では、入試を意識し、高度な文法や長文などに取り組み、応用力をつける科目である。
・既存の単語力からさらに発展させ、２級レベルの単語を扱った文に挑む。また、問題分析を取り入れ、より深い理解に繋げる。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・発音、リズム、イントネーション、音声変化に慣れ、短い発話をほぼ正確に聞き取ることができる。 ・100～120wpm 程度の速さの日常生活での話題や・簡単な説明や指示を理解することができる。	・高度な長文問題を読み、問題を解く力を鍛えていくことができる。	・要約や説明など、自分の言葉でまとめる力を他者と育んでいく。	・問題分析結果や文法の意味など、他者と共有することができる。	・要約であったり、本文読解内容をまとめたりすることができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解し，外国語の音声，語彙・表現，文法の知識を身に付けている。 ○外国語の音声，語彙・表現，文法を，４技能（聞くこと，読むこと，話すこと，書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。	○場面・目的・状況等に応じて，幅広い話題について，情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して，場面・目的・状況等に応じて，幅広い話題について外国語を話したり書いたりして，情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。	○外国語を聞いたり読んだりして，情報や考えなどを的確に理解している。 ○外国語の学習を通じて，言語やその背景にある文化を尊重し，自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○他者を尊重し，聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Unit1 Unit2	聞くこと	a: 聞き取りにくい音の構造を知ることでリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材のワークシートを活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	定期考査 （リスニング）
		話すこと （発表）	a: 時制や過去完了を区別し、他者に説明する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で表現を行う c: 他の生徒の表現を参考にして自分の表現の精度を上げるよう努める	スピーキングテスト
		読むこと	a: 時制や過去完了を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 時制や過去完了を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査 （ライティング・文法問題）
	中間考査			
	Unit3 Unit4 Unit5	聞くこと	a: 聞き取った音と英文の意味を照合して意味のある英文を聞き取れるようにする b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材のワークシートを活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	定期考査 （リスニング）
		話すこと （やり取り）	a: 助動詞や準動詞を区別し、他者に説明する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: ペアワークを通して協力して学習に取り組むよう努める	スピーキングテスト
		読むこと	a: 受動態・不定詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 受動態・不定詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査 （ライティング・文法問題）
	期末考査			
2	Unit 6 Unit 7 Unit 8	聞くこと	a: 音のつながりに関する知識をもとにリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材のワークシートを活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	定期考査 （リスニング）
		話すこと （発表）	a: 適切な関係詞、比較や仮定法を用いることができる b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: 他の生徒の発表を参考にして自分の発表の精度を上げるよう努める	プレゼンテーション
		読むこと	a: 適切な関係詞、比較や仮定法を用いることができる b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 適切な関係詞、比較や仮定法を用いることができる。 b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査 （ライティング・文法問題）
	中間考査			

	Unit 9 Unit10 Unit11 Unit12	聞くこと	a: 音のつながりに関する知識をもとにリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材のワークシートを活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	定期考査 （リスニング）
		話すこと （やり取り）	a: 否定表現、語順や動詞の語法を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: ペアワークを通して協力して学習に取り組むよう努める	プレゼンテーション
		読むこと	a: 否定表現、語順や動詞の語法を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 否定表現、語順や動詞の語法を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査 （ライティング・文法問題）
	期末考査			
3	Unit13 Unit14 Unit15	聞くこと	a: 英語を聞きながらメモを上手にとる方法を見つけてリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材のワークシートを活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	定期考査 （リスニング）
		話すこと （やり取り）	a: 代名詞、形容詞や前置詞を使った表現を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な会話のための表現を考える c: ペアワークを通して協力して学習に取り組むよう努める	スピーキングテスト
		読むこと	a: 代名詞、形容詞や前置詞を使った表現を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 代名詞、形容詞や前置詞を使った表現を理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査 （ライティング・文法問題）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度